

(社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第8回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時：2012年1月27日(金) 13時15分～18時00分

2. 場所：日本原燃(株)東京事務所 (物産ビル別館6階第1会議室)

3. 出席者(順不同, 敬称略) 開始時

(出席委員) 中島主査、奥野副主査、板原幹事、浅見、金子、亀山、熊埜御堂、坂下、
砂田、長野、広瀬、三澤、山口 (開始時 13名)

(途中参加) 岩田、外池 (2名)

(欠席委員) 富田、丸岡、山本 (3名)

(常時参加者) 池田、海老原、田所、名内、橋角 (5名)

(欠席常時参加者) 小田中、須山、竹下、田中、三橋、横山 (6名)

(オブザーバー) 原田康弘氏 (三菱重工業(株))、須藤俊幸氏 (日本原子力開発機構) (2名)

4. 配付資料

F17SC8- 1 第8回臨界安全管理分科会 議事次第 (案)

F17SC8- 2 第7回臨界安全管理分科会 議事録 (案)

F17SC8- 3 燃焼度クレジット作業会 活動実績

F17SC8- 4 再処理施設の臨界安全管理における燃焼度クレジット適用基準：2012 (案)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

開始時に委員18名中13名の出席があり、決議に必要な委員数の2/3(12名以上)を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

(2) 第7回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】

第7回臨界安全管理分科会の議事録(案)(F17SC8-2)を確認した結果、議事録案の一部誤記(議事録の回数)を修正することとして、内容が承認された。

(3) 作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、F17SC8-3により作業会の活動状況が報告された。

(4) 原子燃料サイクル専門部会に対する標準策定状況の中間報告について【報告】

板原幹事より、12/1に開催された第45回原子燃料サイクル専門部会において、燃焼度クレジットに関する標準策定状況の中間報告を実施した旨が報告された。

(5) 臨界安全管理分科会の委員選任【決議】

(独)原子力研究開発機構 須藤俊幸氏の分科会委員選任について、分科会で決議した結果、委員選任が承認された。

(6) 再処理施設燃焼度クレジット標準（原案）の検討【審議】

板原幹事より、F17SC8-4に基づいて、燃焼度クレジット標準（作業会原案）の本文が説明なされ、本分科会で審議した結果、各委員からコメントがなされた。

各委員からのコメントを受けて、作業会において標準本文（作業会原案）を再度検討・することとした。

6. その他

(1) 追加コメントについて

作業会原案について追加コメントがある場合は、2月10日（金）までに、各委員から板原幹事にメールで連絡することとした。

(2) 次回の分科会について

次回分科会開催日程については、2012年3月27日（火）13:15開始とする。場所は別途調整する。

以 上